科目ナンバー	ELP-3-090-e				科目名 翻訳・通訳演習I								
教員名						月 2020年度 前期			単位数		1		
	翻訳通訳の何	土事に関っ	する基本的	な事柄につ	- ついての記	講義を復	<u>-</u> 行い、	その後、	実践的な	は課題に耳	又り着	狙む。	課
概要	題の題材は、												
	0												
到達目標	翻訳通訳の位及び技能を見			的な事柄を	理解する	る。そ	して、	これらの	仕事を行	<b>了う際に必</b>	公要 。	となる	知識
「共愛12の力」		3 (C ) () (	<u>ی</u>										
識見	C 49/41/40.	自律する	カ		コミュニ	ニケー	ション	<u></u> /カ	問題に	対応する	†		
									分析し、思考する				
共生のための知	戳 □	目己を埋	解する力		伝え合・	う力		O	力	• ,			
共生のための態	度〇	自己を抑	間する力		協働する	る力			構想し、 力	、実行す	る		
グローカル・マー ンド			主体性		関係を構築する力			実践的	スキル				
	各項目につ	_ )いて担当	6教員の講	<u></u>	<b>後</b> 、学生	とは翻訳	尺・通	<u></u> 記(主に		模擬的な	:仕事	F (=	課題
教授法及び課題の													
フィードバックス													
法				作成など) 人に対し、						<b>、</b> ツクは、	扠ぇ	たりづり	- ( _
アクティブラーン		)	1	ラーニング				課題解決					
受講条件	活動なる	活動を行うために必要な準備を行い、授業中の活動に積極的に					的に会加	マキファ	· L				
前提科目													
アセスメントポ	2スメントポリ (1)自分の発表および翻訳課題50% (2)授業中の活動(他の学生の発表へのコメント・議												
シー及び評価方法	- 一「への貢献たど)50% 木譜座の到達日標とする知識お上八能力がどの程度見に付いているかを評価							半1四					
	適宜配布す	適宜配布する。											
	「通訳者・	翻訳者に	なる本(	最新刊)」	イカロ	コス出版	反、「	通訳・翻	訳キャリ	アガイド	`(揖	最新刊	) ]
		「通訳者・翻訳者になる本(最新刊)」 イカロス出版、「通訳・翻訳キャリアガイド(最新刊)」 ジャパンタイムズ、「通訳の技術」小松達也、「英←→日 プロが教える基礎からの翻訳スキル」田											
参考図書		辺希久子・光藤京子、「ちょっと検索!翻訳に役立つGoogle表現検索テクニック」、安藤進「トラ											
イアル現 紹介する		場主義! 売れる翻訳家へのショートカット」近藤哲史、「翻訳入門」成瀬武史ほか、適宜 。									<u>1</u> 1⊞.		
内容・スケジュ													
1週目													
1	シラバス授業												
授業外学修内	E W10-14							n-t: H	日华仏	0			
容	履修検討								時間	可数	0		
2週目													
	翻訳業務について・翻訳課題(英語→日本語)およびその発表についての説明												
授業外学修内 容	題材探し・翻訳作業・発表資料作り				時間数 3								
3週目													
授業学修内容	翻訳課題(英	語→日本	語)発表	・議論									
授業外学修内 容	振り返り・次回発表準備							時間	引数	2			
4週目													
授業学修内容	翻訳課題(英	語→日本	語)発表	<ul><li>議論</li></ul>									
授業外学修内 容	振り返り・次回発表準備 時間数 2					2							
5週目													
授業学修内容	翻訳課題(英	語→日本	語)発表	<ul><li>議論</li></ul>									

授業外学修内 容	振り返り・次回発表準備	時間数	2					
6週目								
授業学修内容 翻訳課題 (英語→日本語) 発表・議論								
授業外学修内 容	振り返り・次回発表準備	時間数	2					
7週目								
授業学修内容	修内容 翻訳課題(英語→日本語)発表・議論・中間まとめについての説明							
授業外学修内 容	振り返り・中間まとめ発表準備	時間数	2					
8週目								
授業学修内容	中間まとめ							
授業外学修内 容	中間まとめレポート作成	時間数	2					
9週目								
授業学修内容	翻訳課題(日本語→英語)についての説明							
授業外学修内 容	題材探し・翻訳作業・発表資料作り	時間数	3					
10週目								
授業学修内容	翻訳課題(日本語→英語)発表・議論							
授業外学修内 容	振り返り・次回発表準備	時間数	2					
11週目								
授業学修内容	翻訳課題(日本語→英語)発表・議論							
授業外学修内 容	振り返り・次回発表準備	時間数	2					
12週目								
授業学修内容	翻訳課題(日本語→英語)発表・議論							
授業外学修内 容	振り返り・次回発表準備	時間数	2					
13週目								
授業学修内容	翻訳課題(日本語→英語)発表・議論							
授業外学修内 容	振り返り・次回発表準備	時間数	2					
14週目								
授業学修内容	通訳業務について							
授業外学修内 容	講義内容まとめ・振り返り	時間数	2					
15週目								
授業学修内容	期末まとめ							
授業外学修内 容	期末まとめレポート作成	時間数	2					
上記の授業外学修時間の合計 30								
その他に必要な自習時間 19								

Number	ELP-3-090-e	Subject	Seminar of Translation and Interpretation I			
Name	篠原 美登里(Shinohara Midori)	Year and Semes ter	First semester for 2020	Credits	1	
Course	Students will learn about the basics of t	ranslation and	d interpretation wo	ork, and the	n do practical	

Outline actu

assignments. The materials for assignments are all selected from materials that might be seen in actual works. The situations for carrying out those works are also re-created.